

魅力ある夜間景観づくりに向けた 社会実験の実施結果について

12月20日（金） 鴨川府民会議
京都市景観政策課 門川信一郎

魅力ある夜間景観づくりに向けた取組

京都市では、夜においても京都ならではの魅力的な景観づくりに取り組んでいくこととしており、今年度、鴨川に架かる三条大橋をはじめ、岡崎地域や円山公園などで仮設の照明装置等による社会実験を実施しました。

【三条大橋における社会実験の概要】

日時：令和元年9月13日（金）～15日（日）
午後7時～午後9時

【三条大橋について】

三条大橋は創建当時の様子を示す銘文が刻まれた擬宝珠（擬宝珠）が残るなど歴史的にも重要な橋です。現在、手すりなど一部で老朽化が進むなど対策を進めていかなければならず、改修に向けてふるさと納税を通じた寄付を募っています。



高覧更新当時の三条大橋

三条大橋における社会実験



三条大橋南西から

三条大橋における社会実験



三条大橋南西から

三条大橋における社会実験 「手すり」のみ点灯



三条大橋南東から

4

三条大橋における社会実験 「手すり」と「けた隠し」を点灯



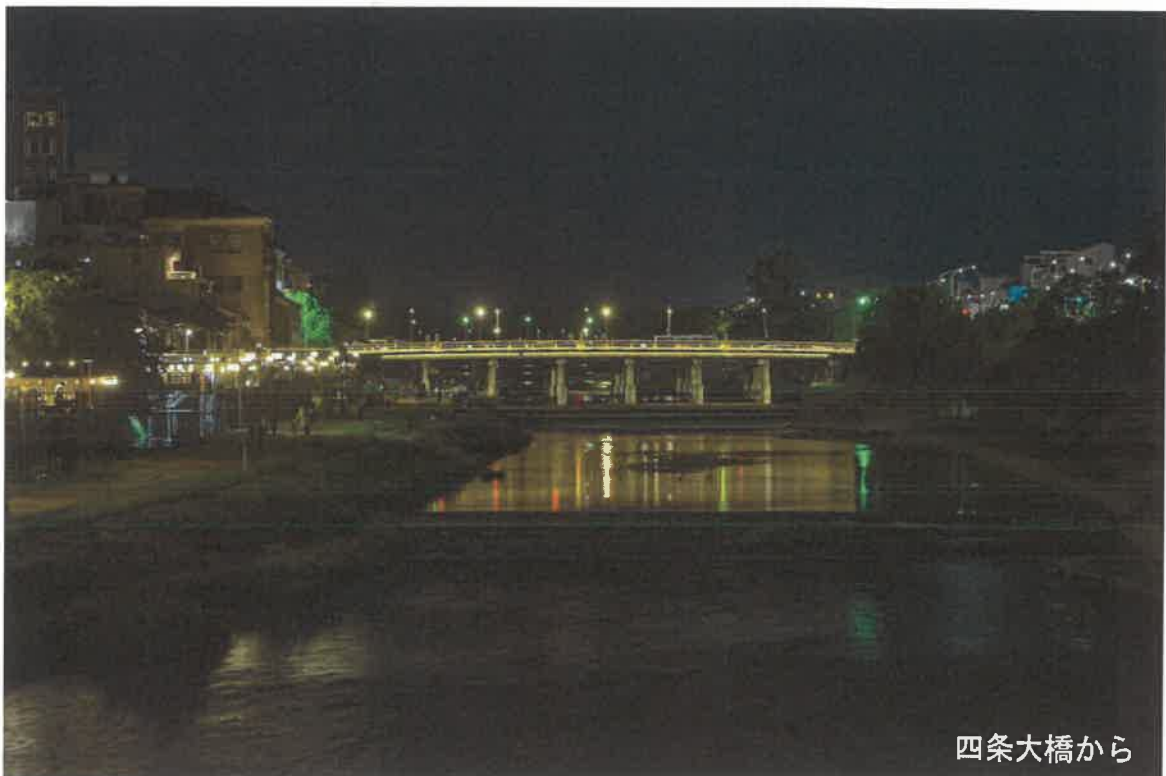
三条大橋南東から

三条大橋における社会実験 「手すり」、「けた隠し」、「橋脚」を点灯



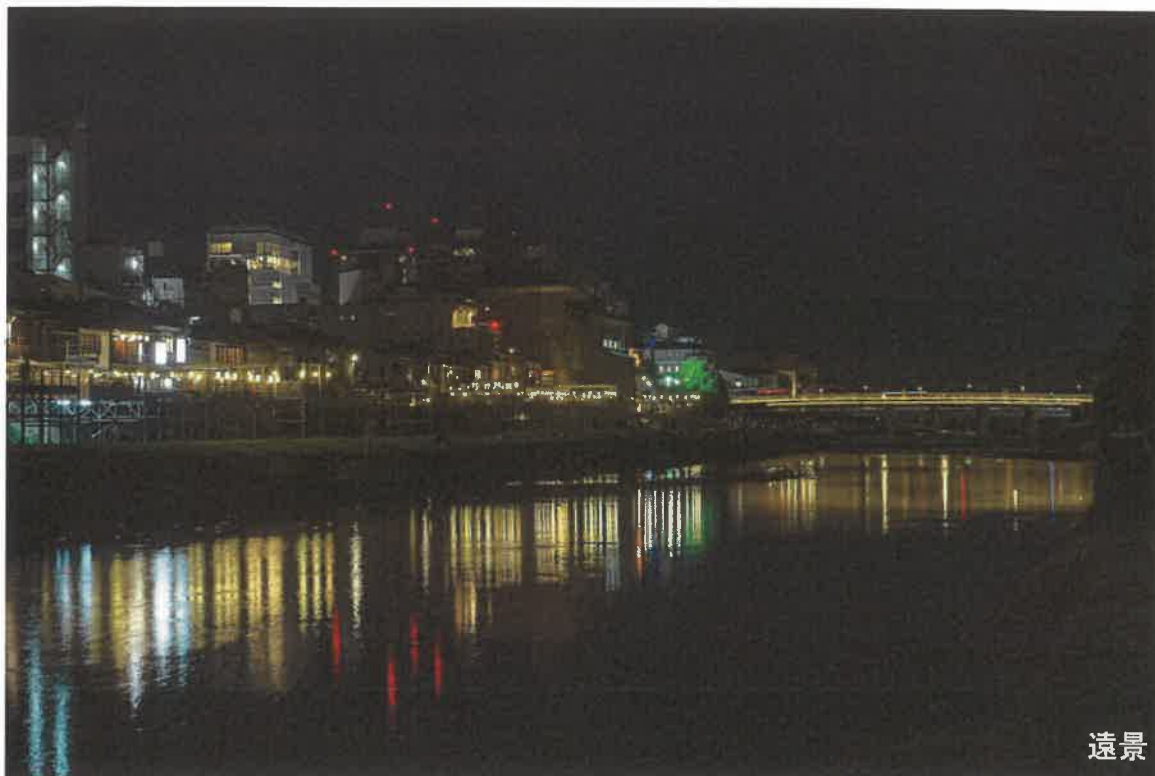
三条大橋南東から

三条大橋における社会実験



四条大橋から

三条大橋における社会実験



三条大橋における社会実験



京都市景観市民会議の開催

京都市景観市民会議

京都市では、景観政策に対する市民の皆様からの御意見や御議論をいただく場として、平成23年度から「京都市景観市民会議」を開催しています。

今年度は、「京都らしい魅力ある夜間景観づくり」をテーマに、市民公募委員13名、建築設計の専門家5名のほか、ファシリテーターやコーディネーターでワークショップを行いました。

開催日時：令和元年12月7日（土）午後2時～午後5時

コーディネーター：門内 輝行（大阪芸術大学教授・京都大学名誉教授）

大島 祥子（一級建築士事務所スーク創生事務所代表）



京都市景観市民会議 三条大橋での社会実験に関する意見

<ワークショップより>

- ・ほどよい明るさは良い。美しい。
- ・四条から見るとほっとする。
- ・横のビルが明るい。
- ・少し浮いている
- ・観光客向けのように思った。

<アンケートより>

- ・やわらかいライトアップ、シルエット程度なら、風情があっっておもしろい。
- ・ほのかにライトアップするのがよいと思う。
- ・川、水路の明かりは情緒を与え、色気を与えるので重視してほしい。
- ・少し明る過ぎると思う。



その他の社会実験



期間：11月16日～18日



期間：11月16日～12月9日



期間：12月7日～9日

